

2006年3月31日

モバイルサービス全面改定のお知らせ

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：國重惇史、本社：東京都港区）は、4月10日（予定）よりモバイル端末による証券取引サービスを全面改定いたします。

1. ねらい

モバイル端末の通信料金定額化及びブロード環境の急拡大にともない、20代～40代の方を中心として、モバイルでの株式取引（モバイル・トレーディング）のニーズが高まっています。このような環境下、弊社では昨年6月以降、業界の先駆けとなるサービスとして、最短5秒間隔の株価自動更新、多彩な発注機能などを搭載したモバイル用の投資ツール「iSPEED（アイ・スピード）」をリリースするなど、モバイル・トレーディングを戦略的な重点分野と位置づけ、サービス強化に努めてまいりました。

このたびのモバイルサービス全面改定では、各携帯キャリアの公式メニューで提供しているテキストベース（従来から提供しているサービス）のサイトをリニューアルし、より一層お客様への利便性の向上を行うとともに、さらなる顧客基盤の拡大を目指していきます。

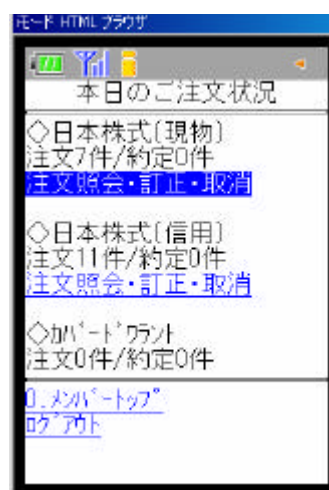
2. 改定のポイント

モバイル・トレーディングにおける最重要課題の一つとして、ユーザーの操作性があげられます。今回の改定では、ユーザーの操作性に着眼して、徹底的にユーザビリティを向上させています。設計の過程では、これまで電話やメールで寄せられたお客様の要望や提案事項などをすべてレビューし、利用者の立場から使い勝手の良いモバイルサイトを目指すとともに、競合他社をはじめ、様々の業種の事例も参考にしつつ、新しいテクノロジーやユーザビリティの考え方を取り入れました。

操作性や視認性を向上

- ・本日のご注文状況 閲覧画面を追加
- ・顧客ごとの「お知らせ」画面を追加（重要なお知らせが閲覧可能に）

《本日の注文状況画面》



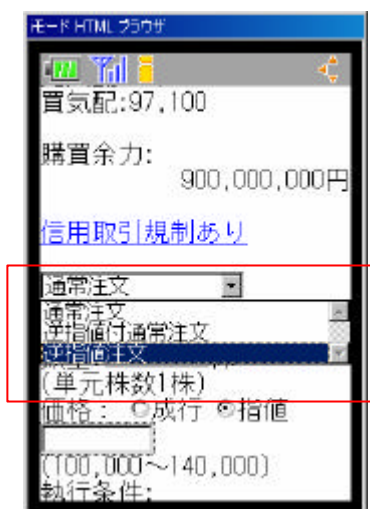
《お知らせ画面》



《注文画面（逆指値を選択可能に）》

逆指値注文に対応！

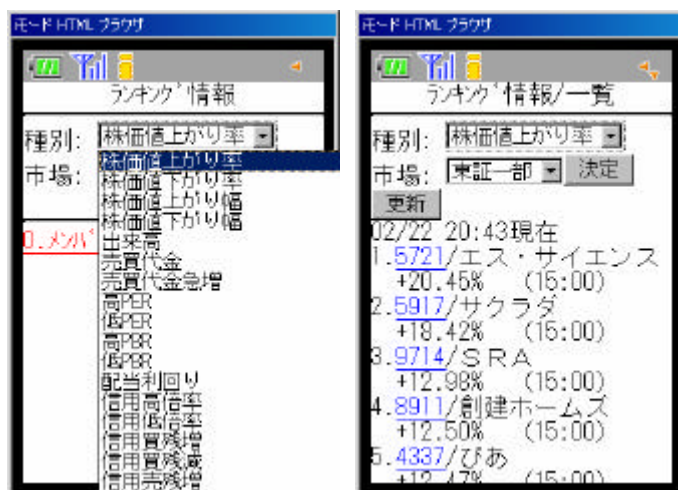
- ・国内株逆指値注文・逆指値付通常注文
をついにモバイル取引でも対応



《ランキング情報画面》

国内株ランキング情報の拡充！

- ・マーケットスピードでご覧になれる
19種類のランキング情報が閲覧可能に



楽天証券は、1999年3月に設立された日本で最初のインターネット取引専門の証券会社です。楽天株式会社(96.7%)と三井住友銀行(3.3%)が株主となっています。